

ERINA プロポーザルセミナー

《日ロ地域間経済交流の新たな試み》

2013年4月10日(水)
於:都道府県会館401号室

杉本侃

本日の話題

まえおき:期待高まる日ロ関係

I プーチン大統領の東進政策

1. The Eastern Vector の系譜
2. 大統領が激怒した安保会議
3. 最近の様々な動き

II 日ロ地域間ビジネス交流の促進

1. 目的他
2. 組織
3. 事業計画

終わりに:安倍首相訪莫は日ロ新時代の幕開けになるか

I -1:ロシアのアジア(部)政策の系譜

1986年7月	ゴルバチョフ書記長の極東歴訪	2006年12月	安保会議(極東の安全保障問題)・ 大統領激怒 (極東総合開発計画策定・極東社会経済発展国家委員会設置を決定)
1986年	第12次5ヵ年計画(～1990年)	2007年9月	Vostok ガスプログラム ²⁾ シドニーAPECサミット (2012年ウラジオストク開催確認)
1987年	極東経済総合開発2000年計画	2007年11月	2013年までの極東ザバイカル地域 社会経済発展プログラム (2006年12月の安保会議が契機)
1991年	Vostok Plan ¹⁾ 発表 (ソ連時代:極東は何かやっつけられた)…………… …………… …………… (市場化で極東経営は行き詰った) …………… (当時ロシア唯一の「大統領特別プログラム」)	2009年7月	SKVガスパイプライン着工(110908完成式)
1996年	1996年から2005年に到る極東ザバイカル地域経済社会発展プログラム	2009年11月	2030年までを対象期間とするエネルギー戦略承認
1998年11月	APEC加盟	2009年12月	2025年までの極東バイカル地域 社会経済発展戦略
2002年 3月	上記極東ザバイカルプログラム改訂 (対象期間を2010年まで延長他)	2011年4月	東部シベリア極東開発特殊公社構想
2002年8月	プーチン大統領の極東訪問 (ウラジオストク演説)	2011年11月	極東バイカル地域開発基金登記 (開発対外経済銀行傘下)
2002年11月	安保会議(極東の安全保障問題)	2012年5月	極東開発省設置
2003年8月	2020年までのエネルギー戦略	2012年9月	ウラジオストクAPEC首脳会談
2004年12月	ESPO原油パイプライン建設決定 (091228輸出開始)	2012年11月	国家評議会(極東問題)
2005年12月	ロシア・ASEAN首脳会談	<参考> 1968～1985: 日ソシベリア開発協力事業(9プロジェクト) (元祖サハリン-1プロジェクトは1975年成立) 1986年: サハリン-2プロジェクト(当初はMMM) 成立	
2006年11月	ハノイAPECサミット(2012年ウラジオストク開催提起)	1) ソ連朝東部シベリア地域の石油ガス田をベースとするロシア石油ガス産業の形成構想 2) 中国市場およびその他のアジア太平洋市場への将来の輸出考慮した東部シベリア・極東地域における天然ガスの統一した生産・輸送・供給システムの創設 (2007年9月3日付エネルギー省令№340)	

I -2: 東進政策の背景 & 大統領激怒⁽⁰⁶¹²²⁰⁾

背景: (1) 欧州(西方)の限界: 経済成長が期待薄、延いては、貿易・エネルギー需要の伸びが限定的、欧州の対口天然ガス依存軽減志向＋多数ライバル出現、加えて、シェールガス革命 etc.

(2) 国内問題: ソ連崩壊でバルト海・黒海の港湾の喪失、極東の人口激減＋中国の人口圧力で国防上の脅威

(3) 旧共和国経由の輸出の政治・経済的障害

(4) 急成長するアジア市場

(6) 極東における現実的な危機 etc.

激怒: (1) 2002年11月の安保会議で「極東の安全保障確保を指示したが、好転せず、むしろ悪化」

(2) 人口激減、経済成長もロシア平均以下で、格差拡大

(3) 貴重な資源も未加工で輸出など、極東の優位性・ポテンシャルと現実とが大きく乖離

(4) 欧亚輸送回廊も非効率的 etc.

I - 3: ロシア極東地域の課題 ～弱体なインフラストラクチャー～

☆電力部門:

統一電力網から孤立 分断電力システム 非効率発電所

☆輸送ロジスティクス

竜頭蛇尾の2013年プログラム ⇒ 下表

極東92プロジェクト ⇒ 次ページ

日本に協力を要請したい90案件 ⇒ 次ページ

2013年プログラム: 当初プログラムと最新プログラムの分野別構成比
(100万ルーブル)

	総 額	エネルギー	運 輸	公益事業	社会建設	そ の 他
2007年11月21日策定(A)	418,486.2	138,110.0	218,882.1	28,247.2	18,294.4	14,952.5
(同上構成比、%)	100	33.0	52.3	6.7	4.4	3.6
2012年5月20日修正(B)	285,007.74	135,129.81	95,123.44	32,841.37	18,692.68	3,220.44
(同上構成比、%)	100	47.4	33.3	11.5	6.6	1.2
B/A (増減率、%)	-31.9	-2.2	-56.5	16.3	2.2	-78.5

極東92プロジェクト(上)と対日協力要請案件(下)

極東92プロジェクトの内訳(極東開発省が開発対外経済銀行(VEB)に2012年11月に显示)

対 象 地 域	電力産業	運輸部門	公益事業 基礎整備	社会資本	生産事業	その他	計
サハ共和国(ヤクーチア)	10件	5件	-	-	5件	-	20
サハリン州	1件	1件	-	-	2件	-	4
沿海州	3件	5件	-	-	5件	-	13
カムチャツカ州	1件	1件	-	2件	2件	-	6
ハバロフスク州	10件	9件	2件	-	2件	-	23
アムール州	1件	1件	-	-	-	1件	3
マガダン州	-	1件	-	-	1件	-	2
ユダヤ人自治州	-	1件	-	1件	-	-	2
ブリヤート共和国	3件	1件	-	-	-	-	4
チタ州	1件	4件	1件	-	-	-	6
イルクーツク州	-	1件	-	-	-	-	1
広域(多地域横断型)	-	5件	-	-	3件	-	8
件 数 計	30	35	3	3	20	1	92

日本に協力を提案する極東投資プロジェクト一覧			
対 象 地 域	分 野 別 案 件 数	投 資 額 (100万ドル)	摘 要
サハ共和国	6件: 鉱業4、製造1、保養1	4,046.01	1件見積中
カムチャツカ	17件: 製造1、農業3、観光5、水産1、食品2、林業2、エネルギー1、公益1	2,357.11	
沿海州	30件: 農業1、製造3、道路建設6、観光14、エネルギー(含:加工)5、テクノパーク1	33,284.8	
ハバロフスク州	9件: 建材1、建設2、林業1、観光1、農業1、港湾2	418.6	
アムール州	7件: 木材加工2、肥料1、農業2	687.0	1件未定
マガダン州	10件: ゴミ処理1、風力2、観光・保養3、鉱業3、エネルギー1	2,907.46	
サハリン州	2件: 水産1、木材加工1	280.92	
ブリヤート	8件: 農業2、製造1、観光2、鉱業3	2,139.5	
ザバイカル州	3件: テクノパーク2、建材1	303.5	
合 計	92件	46,424.90	2件額未定

Ⅱ-1: 日ロ地域間経済交流の新たな試み(1)

1. 「協議会」の目的

ERINAは、2010年末から翌年3月に掛けて、ロシア極東地域とのビジネスに対する関心やそれを進める上での課題ならびに要望について、地方企業を中心にアンケート調査を実施し、加えて、日ロ双方の企業の意見を聴取した結果、地方企業間ビジネスの拡大に対する関心が示された一方で、情報面や実務面で支援する組織の必要性が指摘された。

そこで、日ロ双方の関係者と協議し、日本およびロシア極東の地方企業間のビジネスの活性化の支援することを目的とする「協議会」を設置することとなった。

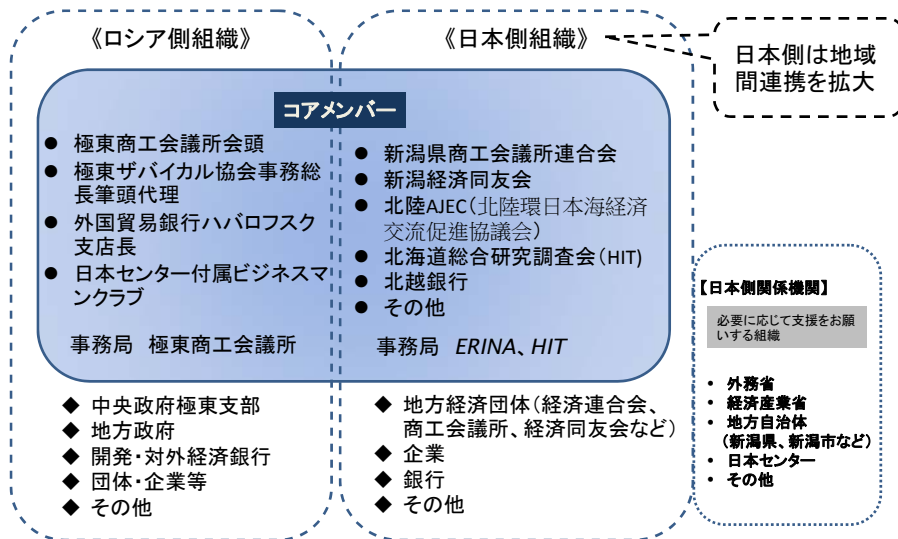
2. 「協議会」の機能

- (1) 企業のニーズの把握ならびにそれへの対応、
 - (2) 情報(一般情報、経済・法税制度情報、企業情報他)の収集および受発信、
 - (3) コンサルティングおよびビジネスマッチング(企業紹介・斡旋他)、
 - (4) 紛争処理のアドバイス他
- (注)貿易実務支援については、商社などを紹介

3. 「協議会」の活動

- (1) 個別企業のニーズへの対応
- (2) 企業がコンソーシアムで実施する事業の発掘・実現への支援
- (3) 大型案件への参加可能性の探求
- (4) 事業推進を側面的に支援する活動(ビザ簡素化、航空路開設他)

Ⅱ-2 日ロ地域間経済交流の新たな試み(2)



Ⅱ-3: 日ロ地域間経済交流の新たな試み(3)

～3月の拡大事務局会議のまとめ～

- (1) 協議会組織の強化・対象地域拡大
- (2) 2013年の協議会の行動(事業)計画
 - ・ロシア側代表団来日
 - ・日本側代表団派遣(商談会開催)
 - ・協力案件の発掘とビジネスマッチングの推進
 - ・技術交流の推進
 - ・その他
- (3) 協議会の存在・活動の広報
- (4) 政府との関係
- (5) その他

終わりに: ツナミと日ロ関係 & 安倍首相訪莫

≪「激甚災害」と「日ロ関係」の因果関係≫

☆11031: 巨大地震・ツナミ⇒110312: ロシアがエネルギー供給呈示

(日本に活路を求める=ロシアのチャンス: 中国・欧州・旧共和国は八方塞+
極東開発には日本の力が欲しい vs アジアで孤立する日本にもチャンス)

☆日ロ首脳会談のテーマ(進行中・協議中・提案中 etc.)

- (1) エネルギー部門: LNG・サハリン海洋開発・東部シベリア探鉱開発・北極圏
大陸棚開発・パイプラインガス供給・石油化学・ガス化学・石炭輸出・電力
輸出・発電電・省エネルギー・再生可能エネルギー・環境技術 etc.
- (2) 経済の近代化・イノベーション(含: ハイテクノロジー・自動車他機械産業)
- (3) 輸送ロジスティクス・インフラストラクチャー整備
- (4) 農畜産業
- (5) 医療分野(医薬品製造・医療機器・高度医療専門家養成 etc)
- (6) 金融協力 他

日ロ極東協力は 北東アジアの平和と繁栄をもたらす!!!

ご清聴深謝します!!!